

## 予算審査特別委員会

第121号議案・平成17年度白石市一般会計補正予算(第5号)から第123号議案・平成17年度白石市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)までの計3議案については、定例会第2日(12月9日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託された。

同委員会(委員長・沼倉啓介、副委員長・佐藤憲)は、12月12日に審査した結果、第121号議案については、反対討論があり、表決の結果賛成多数で、残る2議案については、全会一致で原案のとおり可決した。

審査の中で論議された主な点は次のとおりである。

### 総務財政所管

〔質疑〕毎年交付税が減額されてきている。市債で事業を行った方が有利だというが、どういった計算の結果有利なのか伺いたい。

〔答弁〕例えば下水道であるとか道路をつくる、学校をつくるという5つの項目について起債を起すことができる。世代間の公平性を図ることで

市債を借りて償還しており、将来の人たちにもある程度負担をしてほしいという趣旨で起債を起すことができるという趣旨にのっとって事業を行っている。

〔質疑〕キューブ正面玄関の安全対策について、照明がいたから安全では意味がない。景観を損なわないように、池に足が落ちないようにすべきと思うがいかがか伺いたい。

〔答弁〕既に照明をかなりつ



池に落ちないようにすべき

け、非常に明るくなっている。そして、さらに従来よりもプランターを並べて池に落ちないように措置している。キューブとしても、池に足が落ちないように人的にも対応している。今のところ安全性に問題はないと聞いている。今後も推移を見ながら対応を進めていきたい。

### 産業経済所管

〔質疑〕中山間地域等直接支払事業交付金の支払い基準について伺いたい。

〔答弁〕対象となる農地は、最低20分の1以上の傾斜がある水田については、交付金の単価10アールあたり2万千円、

100分の1から20分の1までは8千円である。畑については、15度以上が交付金の単価10アールあたり1万千5百円、8度から15度以上が3千5百円となっている。生産条件の不利益な農地を確保する、それを守る趣旨で平成17年度から21年の5年間事業を推進する。

### 教育民生所管

〔質疑〕しろいし安心メールについて7登録区分の詳細を伺いたい。

〔答弁〕①防災関係情報(火災・地震・市内災害情報)②保育園からの緊急連絡(保護者へ)③保育園からの不審者情報(保護者へ)④市からのお知らせ(イベント等)⑤小中学校からの緊急連絡(保護者へ)⑥小中学校からの不審者情報(保護者へ)⑦職員への災害時の初動体制の整備(非常招集)の7つの登録区分それぞれに希望者があった場合は、サイトに接続して自分で申し込む仕組みである。

〔質疑〕不審者が逆に不審者情報をキャッチできないような体制のロックなどを検討されているか伺いたい。

〔答弁〕登録については、保育園、学校を通じて、その対象は保護者に限定をしている。保護者の方へは、保育園、学校を通じてパスワードを付与することによって、登録対象者を限定できるようにする。

〔質疑〕南中学校校舎基本設計について、芸術性だけが優先しないように、校長あるいは教職員の意見を十分に踏まえて上で、設計業者と折衝してほしい。

〔答弁〕使いやすい、使われやすいといったことも考慮し、教職員、生徒、地域の方の意見を聞きながら、基本設計の中に生かしていきたい。

### 建設水道所管

〔質疑〕スクールゾーン内危険ブロック塀等除去事業と生け垣設置はセットなのか。また、補助内容について伺いたい。